開会式　8：50〜9：00

シンポジウム1　9：00〜10：40

エビデンスを超えた外科・集中治療と代謝栄養

座長：土岐　　彰（戸塚共立第二病院）
コメンテーター：花﨑　和弘（高知大学医学部外科学講座外科1）
特別発言：大柳　治正（近畿大学・大阪暁明館病院）

S1-1　**大腸癌における周術期全身性炎症反応蓄積の腫瘍学的予後へのインパクト**

○奥川 喜永、問山 裕二、山本 晃、浦谷 亮、大村 悠介、井出 正造、近藤 哲、安田 裕美、藤川 裕之、大北 喜基、横江 毅、廣 純一郎、大井 正貴、荒木 俊光、楠 正人
三重大学消化管・小児外科学講座

S1-2　**高脂肪食による炎症増悪のエビデンスを超えていけるか？：マウス腸管虚血再灌流モデルでの基礎的検討**

○渡邊 智記[1,2]、深柄 和彦[2]、村越 智[2]、東園 和哉[2]、Watkins 彩子[2]、野口 緑[2]、安原 洋[2]、上野 秀樹[1]
1）防衛医科大学校外科、2）東京大学医学部附属病院手術部

S1-3　**術前サルコペニア改善栄養プログラム開発とその効果–上部消化管領域と肝胆膵領域術前患者との比較を中心として–**

○桂 長門、東口 髙志、村井 美代
藤田医科大学医学部外科・緩和医療学講座

S1-4　**敗血症時の免疫麻痺に対する免疫チェックポイント阻害薬**

○渡邉 栄三[1,2]、西田 修[3]、垣花 泰之[4]、織田 成人[5]
1）千葉大学大学院医学研究院総合医科学講座、2）東千葉メディカルセンター救命救急センター
3）藤田医科大学麻酔・侵襲制御医学講座、4）鹿児島大学大学院救急・集中治療医学
5）千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学

S1-5　**重症病態における代謝解析からみるアミノ酸の新しい意義**

○堤 理恵[1]、山本 智子[1]、中西 信人[2]、阪上 浩[1]
1）徳島大学大学院医歯薬学研究部、2）徳島大学病院救急・集中治療部

S1-6　**エビデンスの再考による高度侵襲外科手術に対する包括的周術期栄養管理**

○土師 誠二、亀井 武志、野口 耕右、吉川 徹二、今西 勉
蘇生会総合病院外科

ESSENSE ミニシンポジウム　10：45〜12：00

座長：鍋谷　圭宏（千葉県がんセンター食道・胃腸外科）
コメンテーター：深柄　和彦（東京大学医学部附属病院手術部）

EMS-1　ESSENSE プロジェクト理念に沿った周術期 PONV 対策と今後の展望

○真貝 竜史[1,2]、福崎 孝幸[1]、沖村 駿平[1]、伊藤 善郎[1]、谷口 嘉毅[1]、深田 唯史[1]、西田 久史[1]、高山 治[1]、吉岡 節子[2]、北篠 茂幸[2]、大東 弘明[1]
1）大阪府済生会千里病院消化器外科、2）大阪府済生会千里病院乳腺内分泌外科

EMS-2　消化器癌術後の腸管麻痺発症に関する多施設共同後ろ向き観察研究

○松井 亮太[1,2]、石橋 生哉[2]、海堀 昌樹[2]、佐藤 弘[2]、真貝 竜史[2]、谷口 英喜[2]、鍋谷 圭宏[2]、深柄 和彦[2]、眞次 康弘[2]、宮田 剛[2]、若林 秀隆[2]、鷲澤 尚宏[2]
1）順天堂大学医学部附属浦安病院消化器・一般外科、2）ESSENSE プロジェクト

ランチョンセミナー1　12:10〜13:10

座長：福島　亮治（帝京大学医学部外科学）

LS-1　胃癌胃切除後における体重減少の真実〜 ONS の意義〜

宮崎　安弘（大阪急性期・総合医療センター消化器外科）

共催：株式会社大塚製薬工場・イーエヌ大塚製薬株式会社

ワークショップ 1　13：20〜14：40

NST　―これまでの軌跡とこれからの未来―

座長：高橋　路子（神戸大学医学部附属病院栄養管理部 / 糖尿病・内分泌内科）
コメンテーター：宇佐美　眞（甲南女子大学医療栄養学部）

WS1-1　NST 専従者配置中止後の活動報告

○佐藤 弘、森 ひろみ、永田 早紀、古田島 太、中平 光彦、小山 勇
埼玉医科大学国際医療センター NST

WS1-2　当院における NST の変遷〜必要な患者すべてに対応する栄養サポートへ〜

○内山 里美[1]、宮島 功[1]、近森 正幸[2]
1）社会医療法人近森会近森病院、2）同 NST チェアマン、院長

WS1-3　NST によるチーム医療の普及と栄養サポートの変遷

○山中 英治、池側 恭洋、北川 克彦、中本 博之、小田 道夫
若草第一病院外科

WS1-4　地域のがん専門病院における NST 活動のこれまでとこれから

○鍋谷 圭宏[1,2]、河津 絢子[2]、前田 恵理[2]、金塚 浩子[2]、國松 尚子[2]、白戸 由香子[2]、羽山 美奈子[2]、上野 浩明[2]、滝口 伸浩[1,2]、佐々木 慶太[1,3]、高橋 直樹[1,4]
1）千葉県がんセンター食道・胃腸外科、2）千葉県がんセンター NST
3）千葉県がんセンター頭頸科、4）千葉県がんセンター歯科（口腔管理）

WS1-5　NST 活動における段階的 renovation の有用性ー今までと今後に向けた取り組みー

○内田 洋一朗[1,10]、山田 信子[2,10]、山崎 みどり[3,10]、垣内 真子[3,10]、松岡 森[4,10]、宮内 由利子[5,10]、井下 春美[6,10]、北出 順子[6,10]、宮森 理英子[6,10]、吉田 都[4,10]、猪崎 愛[4,10]、御石 絢子[2,10]、近谷 仁志[5,10]、松本 忍[6,10]、山城 春華[7,10]、大洞 佳代子[4,10]、阿部 恵[8,10]、本庶 祥子[8,10]、寺嶋 宏明[1]、佐藤 正人[9,10]

1）（公財）田附興風会医学研究所北野病院消化器外科
2）（公財）田附興風会医学研究所北野病院栄養部
3）（公財）田附興風会医学研究所北野病院臨床検査部
4）（公財）田附興風会医学研究所北野病院リハビリテーション科
5）（公財）田附興風会医学研究所北野病院薬剤部
6）（公財）田附興風会医学研究所北野病院看護部
7）（公財）田附興風会医学研究所北野病院呼吸器内科
8）（公財）田附興風会医学研究所北野病院糖尿病内分泌科
9）（公財）田附興風会医学研究所北野病院小児外科
10）（公財）田附興風会医学研究所北野病院 NST

WS1-6　当院栄養サポートチームの軌跡と今後の展望

○伊藤 圭子[1]、眞次 康弘[1,2]、延原 浩[3]、下村 清夏[4]

1）県立広島病院栄養管理科、2）県立広島病院消化器・乳腺・移植外科、3）県立広島病院歯科、4）県立広島病院看護部

WS1-7　高度医療機関において求められる栄養療法と栄養サポートチーム（NST）活動

○飯島 正平[1]、松岡 美緒[2]、矢野 雅彦[3]

1）地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター栄養腫瘍科消化器外科緩和ケアセンター
2）地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター栄養管理室
3）地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター消化器外科

WS1-8　当院 NST 活動のこれまでと今、そして未来

○石井 要、長東 菜穂、中野 明日香、樋口 陽子、牧本 泰子、酒井 尚美、中川 清仁、金原 寛子、近澤 明、小林 沙織、尾山 勝信、竹田 利弥、八木 雅夫

公立松任石川中央病院 NST

要望演題 1　14：40～15：30

長期予後を見据えた栄養療法

座長：中村　謙介（日立総合病院）

コメンテーター：西田　　修（藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座）

RL1-1　待機的結腸切除手術患者へのプレハビリテーション介入効果が術前サルコペニアの有無に与える影響

○南村 智史[1]、市薗 香澄[2]、工藤 雄洋[1]、谷口 英喜[1,2]

1）神奈川県済生会横浜市東部病院栄養部、2）神奈川県済生会横浜市東部病院患者支援センター

RL1-2　長期的な肺炎予防・体重維持を目指した食道癌周術期の栄養療法

○川田 三四郎[1)]、平松 良浩[1,2)]、本家 淳子[2)]、渡邉 浩司[2,3)]、白井 祐佳[4)]、深谷 文香[4)]、羽田 綾馬[1)]、廣津 周[1)]、村上 智洋[1)]、松本 知拓[1)]、尾崎 裕介[1)]、高橋 善明[1,5)]、森田 剛文[1)]、菊池 寛利[1)]、馬場 恵[1)]、神谷 欣志[1)]、坂口 孝宣[1)]、加藤 明彦[4,6)]、今野 弘之[7)]、竹内 裕也[1)]

1）浜松医科大学外科学第二講座、2）浜松医科大学周術期等生活機能支援学講座
3）浜松医科大学リハビリテーション科、4）浜松医科大学附属病院栄養部
5）浜松医科大学附属病院救急部、6）浜松医科大学附属病院血液浄化療法部、7）浜松医科大学

RL1-3　胃切除術後の早期栄養および運動介入療法の安全性

○井田 智[1)]、比企 直樹[2)]、熊谷 厚志[1)]、大橋 学[1)]、布部 創也[1)]

1）がん研有明病院消化器外科、2）北里大学上部消化管外科

RL1-4　膵頭十二指腸切除術における術後体重減少の危険因子の検討

○塚田 暁[1)]、田部 大樹[2)]、小松 優香[1)]、津田 晋[1)]、坪井 香保里[1)]、八木 健[1)]、田中 洋輔[1)]、北村 龍彦[1)]、近森 正幸[3)]

1）社会医療法人近森会近森病院外科、2）社会医療法人近森会近森病院臨床栄養部、
3）社会医療法人近森会近森病院透析科

RL1-5　胃癌患者の筋肉量減少と予後の検討

○河野 友輔、齋藤 博昭、清水 翔太、村上 裕樹、宍戸 裕二、宮谷 幸造、松永 知之、福本 陽二、藤原 義之

鳥取大学医学部器官制御外科学講座病態制御外科学分野

JSSMN/KSSMN Joint Symposium　15：30～16：30

座長：東口　髙志（藤田医科大学医学部外科・緩和医療学講座）
Jae-Moon Bae（KSSMN President, Department of Surgery, Samsung Medical Center,Sungkyunkwan University School of Medicine）

KS-1　Immunosenescence in Critical Care

○ Shigeaki Inoue
Department of Disaster and Emergency Medicine Kobe, University Graduate School of Medicine, Kobe, Japan

KS-2　Lessening Morbidity and Improving Survival after Surgery

○ Ho-Seong Han
Department of Surgery, Seoul National University College of Medicine

KS-3　There is no definitive consensus between muscle and protein/amino acid delivery for critically ill patients

○ Norio Sato
Ehime University Department of Emergency and Critical Care Medicine

KS-4 Fish Oil Lipid Emulsion：to Treat and Prevent Parenteral Nutrition Associated Liver Disease

○ Jeong-Meen Seo
Division of Pediatric Surgery, Department of Surgery, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea

特別講演 1　16：30～17：30

座長：小谷　穣治（神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野）

SL-1 栄養から考えるこれからの集中治療

西田 修
藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座

総会　17：30～18：00

一般演題1　9：10〜9：40

クリニカルパールズ①

座長：小谷　穣治（神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野）

01-1　重症心身障碍児の医薬品経腸栄養剤投与における脂肪酸分画の検討

○升井 大介[1)]、橋詰 直樹[1)]、田中 芳明[1,2)]、深堀 優[1)]、石井 信二[1)]、七種 伸行[1)]、古賀 義法[1)]、東舘 成希[1)]、坂本 早希[1)]、鶴久 士保利[1)]、八木 実[1)]
1）久留米大学医学部外科学講座小児外科部門、2）久留米大学病院医療安全管理部

01-2　小腸切除モデルマウスを用いた腸管 adaptation における栄養トランスポーター関連遺伝子発現変化の検討

○佐々木 理人[1)]、小野 健太郎[1)]、白根 和樹[1)]、田中 保成[1)]、相吉 翼[1)]、千葉 史子[1)]、五藤 周[1)]、瓜田 泰久[1)]、新開 統子[1)]、高安 肇[1)]、中川 嘉[2)]、島野 仁[2)]、増本 幸二[1)]
1）筑波大学医学医療系小児外科、2）筑波大学医学医療系代謝内分泌・糖尿病内科

01-3　重症心身障害児を対象とした血中グレリン濃度の栄養指標としての有用性に関する検討

○銭谷 昌弘[1)]、細田 洋司[2)]、安井 富美子[3)]、荒木 一恵[3)]、野瀬 聡子[1)]、寒川 賢治[4)]、大植 孝治[1)]
1）兵庫医科大学小児外科、2）国立循環器病研究センター研究所再生医療部
3）兵庫医科大学臨床栄養部、4）国立循環器病研究センター研究所

一般演題2　9：40〜10：30

クリニカルパールズ②

座長：和佐　勝史（大阪大学医学科教育センター）

02-1　高糖質食と低糖質高脂肪食がマウスの運動パフォーマンス及びエネルギー代謝に与える影響

○小岩井 和樹[1)]、木下 学[1)]、石切山 拓也[1)]、伊藤 誓悟[2)]、後藤 洋康[2)]、遠山 真弥[2)]、中島 正裕[1)]、関 修司[1)]
1）防衛医科大学校免疫・微生物学、2）防衛医科大学校腎臓・内分泌内科

02-2　化学放射線療法を施行した頭頸部癌患者の遠隔期成績におけるグルタミンの影響：第2報

○辻本 貴江[1,2)]、和佐 勝史[3)]、猪原 秀典[4)]、伊藤 壽記[2)]
1）神戸学院大学薬学部臨床薬学教育研究センター
2）大阪大学大学院医学系研究科統合医療学講座
3）大阪大学大学院医学系研究科医学科教育センター
4）大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

Fish Oil Lipid Emulsion：to Treat and Prevent Parenteral Nutrition Associated Liver Disease

Jeong-Meen Seo

Division of Pediatric Surgery, Department of Surgery, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea

Advances in parenteral nutrition (PN) support revolutionized the management of patients with intestinal failure in infants. Long term PN induces the liver disease in these infants. Parenteral nutrition associated liver disease (PNALD) presents with jaundice (a serum direct bilirubin concentration ＞2 mg/dL), and failure of thrive. Incidence of PNALD is 25% to 60% in infants receiving long term PN and the mortality with PNALD was reported 100% at 1 year of diagnosis unless they were weaned off PN or received liver/small bowel transplantation.

Although etiology of PNALD is multifactorial (prolonged duration of PN, enteral nutrition intolerance, preterm birth, low birth weight, septicemia, overfeeding, and micronutrient imbalances), soybean lipid emulsion (SOLE) is a major risk factor of pathogenesis of PNALD. SOLE contains high amount of phytosterols which contribute to the development of cholestasis. The large amount of omega-6 fatty acid and relatively paucity of antioxidants in SOLE may potentiate inflammation and liver injury.

Fish oil lipid emulsion (FOLE) at 1g/kg per day replacement of SOLE shows resolution of biochemical cholestasis with significant decreases in morbidity and mortality. The mechanism of FOLE for PNALD may be from differences in its components of FOLE that contains minimal phytosterol and is rich in omega-3 fatty acid and alpha-tocopherol. The strategy of FOLE monotherapy for infants with PNALD increased survival and many infants with intestinal failure remained alive with long term PN without liver/small bowel transplantation.

Despite these good outcomes, FOLE monotherapy may induce essential fatty acid deficiency (EFAD) because FOLE have relatively small amount of linoleic acid (LA) and alpha linolenic acid (ALA). However, FOLE monotherapy does not lead to the development of EFAD.

Intestinal rehabilitation team of Samsung Medical Center consisting of a pediatric surgeons, pharmacists, clinical dietitian, and specialized nursing staff applied FOLE monotherapy to infants with PNALD. We have good results.

吉川　徹二　S1-6
吉田　和弘　RL4-3,O5-2
吉田　聖子　**P-O4**
吉田　　都　**MS2-1**,WS1-5,MS1-2
吉富　秀幸　WS2-2-4,RL2-2,O4-2,O4-4,O9-1
吉野　裕顕　O7-1
吉村　寛志　RL4-1
萬　　知子　O7-4

り

李　　栄柱　WS3-5,P-13

わ

若林　秀隆　EMS-2
和佐　勝史　RL3-4,O2-2
鷲尾真理愛　O6-5
鷲澤　尚宏　EMS-2
和田　　晃　P-O8
和田　浩志　**O5-1**,WS2-1-3,O6-3,O9-3
渡邉　栄三　**S1-4**
渡邉　浩司　RL1-2
渡邊　淨司　O5-4
渡邊　智記　**S1-2**
渡邊　雅之　WS3-3
渡部　　亮　**O7-1**
渡井　　有　RL3-1
Watkins 彩子　**RL2-1**,S1-2

アルファベット

Do Joong Park　TG-1
Han-Yu Wu　**TG-2**
Ho-Seong Han　**KS-2**
Hyung-Ho Kim　KG-1
Jeong-Meen Seo　**KS-4**
Ming-Tsan Lin　TG-2
Norio Sato　**KS-3**
Paul Wales　RL3-3
Po-Da Chen　TG-2
Sa-Hong Min　TG-1
Sang-Hoon Ahn　TG-1
Shigeaki Inoue　**KS-1**
Young Suk Park　**TG-1**

O2-3　小腸切除モデルマウスの作成と肝代謝関連遺伝子発現の変化

○小野 健太郎[1)]、佐々木 理人[1)]、松坂 賢[2)]、島野 仁[2)]、増本 幸二[1)]
1）筑波大学医学医療系小児外科、2）筑波大学医学医療系代謝内分泌・糖尿病内科

O2-4　Isosceles Right Triangle-shaped Anastomosis（直角二等辺三角形吻合）術後患者に対する六君子湯食欲改善効果の検討

○山下 通教[1,2)]、東口 髙志[1,2)]、桂 長門[1,2)]、蟹江 孝樹[3)]、村井 美代[1,2)]、大原 寛之[1,2)]、川崎 俊[1,2)]、中村 謙一[4)]、宇山 一朗[4)]
1）藤田医科大学医学部外科・緩和医療学講座、2）藤田医科大学病院緩和ケアセンター
3）藤田医科大学病院薬剤部、4）藤田医科大学医学部総合消化器外科

O2-5　成人小腸移植患者における栄養管理の経験

○當山 千巖[1)]、田附 裕子[1)]、児玉 匡[1)]、阪 龍太[1)]、上野 豪久[1)]、奥山 宏臣[1)]
1）大阪大学大学院医学系研究科外科学講座小児成育外科学

体液代謝管理研究会・日本輸血細胞治療学会ジョイントシンポジウム　11：00～12：00

座長：土岐　祐一郎（大阪大学大学院医学系研究科消化器外科）

BS-1　周術期血中アルブミン濃度の意義および膠質液使用に対する外科医の認識に関するweb アンケート調査結果

○福島 亮治[1)]、深柄 和彦[2)]
1）帝京大学医学部外科学講座、2）東京大学医学部附属病院手術部

BS-2　血液法の下で医療関係者が取り組むべきアルブミン製剤の適正使用

○河野 武弘
大阪医科大学附属病院輸血室

BS-3　ヒドロキシエチルスターチはアルブミンの代替となり得るか

○鵜澤 康二[1)]、牛山 明[2)]
1）杏林大学医学部麻酔科学教室、2）国立保健医療科学院

メディカルスタッフセッション 1　13：20～14：00

メディカルスタッフの立場から栄養を見つめ直す

座長：比企　直樹（北里大学医学部上部消化管外科）

MS1-1　特定機能病院での栄養サポートチーム（NST）専従管理栄養士に求められるものは？

○松岡 美緒[1)]、飯島 正平[2)]
1）地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター栄養管理室
2）地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター栄養腫瘍科消化器外科緩和ケアセンター

MS1-2 肥満外科手術後の双胎妊婦に対して多職種による連携介入から学んだ栄養管理

○山田 信子[1,10]、内田 洋一朗[2,10]、御石 絢子[1,10]、牧山 由美[1]、阿部 恵[3,10]、本庶 祥子[3,10]、北出 順子[4,10]、井下 春美[4,10]、宮森 理英子[4,10]、松本 忍[4,10]、松岡 森[5,10]、吉田 都[5,10]、宮内 由利子[6,10]、山崎 みどり[7,10]、垣内 真子[7,10]、小薗 祐喜[8]、佐藤 正人[9,10]

1）（公財）田附興風会医学研究所北野病院栄養部
2）（公財）田附興風会医学研究所北野病院消化器外科
3）（公財）田附興風会医学研究所北野病院糖尿病内分泌科
4）（公財）田附興風会医学研究所北野病院看護部
5）（公財）田附興風会医学研究所北野病院リハビリテーション科
6）（公財）田附興風会医学研究所北野病院薬剤部
7）（公財）田附興風会医学研究所北野病院臨床検査部
8）（公財）田附興風会医学研究所北野病院産婦人科
9）（公財）田附興風会医学研究所北野病院小児外科
10）（公財）田附興風会医学研究所北野病院 NST

MS1-3 咽喉頭食道全摘術患者に対して超高濃度栄養食付加によって体重減少を抑制できた１例

○山田 悠史[1]、小川 了[1,2]、中村 吉博[1]、田中 達也[2]、大久保 友貴[2]、瀧口 修司[2]

1）名古屋市立大学病院臨床栄養管理室、2）名古屋市立大学大学院医学研究科消化器外科

MS1-4 リフィーディング症候群リスク患者における静注または内服リン製剤に関する検討

○浅場 幸子[1]、山田 知輝[2]、北口 剛吉[1]、村田 久枝[1]

1）大阪警察病院薬剤部、2）大阪警察病院 ER・救命救急科

ワークショップ 2-1　15：20～16：30

周術期における栄養療法とその評価①

座長：鍋谷　圭宏（千葉県がんセンター食道・胃腸外科）
コメンテーター：平澤　博之（千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学）

WS2-1-1 スリーブ状胃切除における多職種介入術前減量入院の効果と NLR による術後減量効果予測

○柏原 秀也[1]、島田 光生[1]、吉川 幸造[1]、東島 潤[1]、宮谷 知彦[1]、徳永 卓哉[1]、西 正暁[1]、高須 千絵[1]、濵田 康弘[2]

1）徳島大学消化器・移植外科、2）徳島大学疾患治療栄養

WS2-1-2 cStage II/III 食道癌患者における周術期の栄養指標変化と手術成績

○日景 允、谷山 裕亮、櫻井 直、佐藤 千晃、高屋 快、岡本 宏史、今野 卓朗、氏家 直人、内藤 剛、海野 倫明、亀井 尚

東北大学病院総合外科

WS2-1-3 PNI は胃癌 Conversion surgery のタイミングをはかるうえで参考になる

○山本 和義、大森 健、柳本 喜智、新野 直樹、青山 佳正、飛鳥井 慶、長谷川 慎一郎、牛込 創、山田 大作、杉村 啓二郎、西村 潤一、和田 浩志、高橋 秀典、安井 昌義、宮田 博志、大植 雅之、矢野 雅彦
大阪国際がんセンター消化器外科

WS2-1-4 術前の筋質低下は胃癌術後の重症合併症の予測因子である

○松井 亮太、稲木 紀幸、大塚 知博、野本 潤、小濱 信太郎、東 大輔、行田 悠、本庄 薫平、嵩原 一裕、大内 昌和、永仮 邦彦、石崎 陽一
順天堂大学医学部附属浦安病院消化器・一般外科

WS2-1-5 食道癌周術期における管理栄養士の継続的栄養介入の評価

○小川 了[1,2]、山田 悠史[2]、中村 吉博[2]、早川 俊輔[1]、藤幡 士郎[1]、中屋 誠一[1]、大久保 友貴[1]、佐川 弘之[1]、田中 達也[1]、瀧口 修司[1]
1）名古屋市立大学大学院医学研究科消化器外科、2）名古屋市立大学病院臨床栄養管理室

WS2-1-6 胃切除後早期の経口栄養剤の服薬率が体重減少に及ぼす影響～ KSES001 試験より～

○木村 豊[1,2]、西川 和宏[2]、岸 健太郎[2]、井上 健太郎[2]、松山 仁[2]、赤丸 祐介[2]、田村 茂行[2]、川田 純司[2]、川瀬 朋乃[2]、川端 良平[2]、高木 麻里[2]、藤井 千賀[2]、下川 敏雄[3]
1）近畿大学医学部外科、2）関西消化器癌栄養療法研究会
3）和歌山県立医科大学臨床研究センター

WS2-1-7 食道癌手術症例における術前血中 Glutamine 濃度と合併症率の検討

○中屋 誠一、小川 了、早川 俊輔、藤幡 士郎、大久保 友貴、佐川 弘之、田中 達也、高橋 広城、松尾 洋一、瀧口 修司
名古屋市立大学大学院医学研究科消化器外科学

International Session of Travel Grant 16：30～17：00

座長：小山　諭（新潟大学大学院保健学研究科）
コメンテーター：矢野　雅彦（大阪国際がんセンター消化器外科）
Ming-Tsan Lin（Department of Surgery, National Taiwan University Hospital）

TG-1 Prognostic significance of postoperative sarcopenia in the long-term survival of gastric cancer patients

○Young Suk Park[1]、Do Joong Park[2,3]、Sa-Hong Min[1]、Sang-Hoon Ahn[1]、Hyung-Ho Kim[1,3]
1）Department of Surgery, Seoul National University Bundang Hospital, Korea
2）Department of Surgery, Seoul National University Hospital, Korea
3）Department of Surgery, Seoul National University College of Medicine, Korea

TG-2 Reversing Home-Total Parenteral Nutrition to Enteral Nutrition - A 30-year Experience of NTUH

○ Han-Yu Wu、Po-Da Chen、Ming-Tsan Lin
National Taiwan University Hospital

症例報告

座長：東別府直紀（神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科 /NST）

03-1　膵頭十二指腸切除術後６年目に高血糖によりCA19-9偽陽性を呈した膵癌術後の１例

○河合 雅彦、小森 充嗣、前田 健一、小塩 英典、服部 公博、三井 範基、川尻 真菜、林 弘賢、佐藤 悠太、杉本 琢哉、仁田 豊生、田中 千弘、長尾 成敏、國枝 克行
岐阜県総合医療センター外科

03-2　横行結腸切除術後に上腸間膜動脈症候群をきたしたパーキンソン病の１例

○中村 誠志[1)]、大島 秀紀[1)]、西舘 敏彦[2)]、沖田 憲司[2)]、竹政 伊知朗[2)]
1）社会医療法人禎心会札幌禎心会病院消化器外科
2）札幌医科大学消化器・総合、乳腺・内分泌外科

03-3　結腸右半切除後の低栄養と膵外分泌機能低下にパンクレリパーゼが有用であった１例

○嵩原 一裕[1)]、石崎 陽一[1)]、永仮 邦彦[1)]、吉川 征一郎[1)]、稲木 紀幸[1)]、大内 昌和[1)]、松井 亮太[1)]、東 大輔[1)]、小濱 信太郎[1)]、野本 潤[1)]、大塚 知博[1)]、福永 正氣[1)]、坂本 一博[2)]
1）順天堂大学医学部附属浦安病院消化器・一般外科、2）順天堂大学下部消化管外科

ポスター発表 1　15：00〜15：48

ポスター①

座長：宮崎　安弘（大阪急性期・総合医療センター消化器外科）

P-01　術前サルコペニアがクローン病術後の疾患活動性低下に及ぼす影響

○安枝 明日香[1)]、荻野 崇之[1)]、武田 和[1)]、三吉 範克[1)]、高橋 秀和[1)]、原口 直紹[1)]、畑 泰司[1)]、松田 宙[1)]、山本 浩文[1,2)]、水島 恒和[1,3)]、森 正樹[4)]、土岐 祐一郎[1)]
1）大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学、2）大阪大学大学院医学系研究科保健学分子病理学
3）大阪大学大学院医学系研究科炎症性腸疾患治療学寄附講座
4）九州大学大学院消化器・総合外科

P-02　NOMI にて短腸症候群となり間欠的 TPN 管理にて栄養状態のみならず PS 向上を得ることができた１例

○小森 充嗣、前田 健一、河合 雅彦
岐阜県総合医療センター

P-03　高度進行胃癌集学的治療において積極的栄養介入が奏効した症例

○宮崎 安弘[1)]、黒川 幸典[1)]、高橋 剛[1)]、山崎 誠[1)]、牧野 知紀[1)]、田中 晃司[1)]、中島 清一[1)]、森 正樹[2)]、土岐 祐一郎[1)]
1）大阪大学消化器外科、2）九州大学消化器・総合外科

P-04　全身熱傷の栄養管理に NST 介入が有用だった一例

○吉田 聖子[1)]、立石 渉[1)]、青木 誠[2)]、常川 勝彦[1)]、長嶺 歩[1)]、齋藤 恭代[1)]、齊賀 桐子[1)]、大嶋 清宏[2)]、山田 正信[1)]
1）群馬大学医学部附属病院 NST、2）群馬大学医学部附属病院救急・総合医療センター

P-05　病態に応じた嚥下リハビリと NST 介入による栄養管理が奏功した術後嚥下障害を有する食道癌患者の１症例

○山本 しおり[1)]、間野 政行[1)]、矢内 敬子[1)]、滝沢 未来[1)]、高木 敏之[1)]、安井 真理香[1)]、永田 早紀[2)]、森 ひろみ[2)]、佐藤 弘[3)]、宮脇 豊[3)]、藤原 直人[3)]、牧田 茂[4)]、高橋 秀寿[5)]、丸山 元[5)]、内田 龍制[4)]
1）埼玉医科大学国際医療センターリハビリ訓練室、2）埼玉医科大学国際医療センター栄養部
3）埼玉医科大学国際医療センター消化器外科
4）埼玉医科大学国際医療センター心臓リハビリテーション科
5）埼玉医科大学国際医療センター運動呼吸器リハビリテーション科

P-06　浸潤性膵管癌における NLR,PLR,LMR が予後に与える影響

○上野 峰、森田 高行、藤田 美芳、田本 英司、福島 正之、芦立 嘉智、蔦保 暁生
北海道消化器科病院外科

ポスター②

座長：片山　寛次（福井大学医学部がん専門医育成推進講座）

P-07　Is Postoperative Albumin Level Related with Surgical Site Infection?

○新 智英[1)]、兆 警対[1)]、兆 声優[1,3)]、尹 相鉄[1,3)]、朴 秀賢[2)]、印 命運[1,3)]、金 県喜[1)]、李 昇州[1)]、韓 蝶[1)]、兆 京分[1)]、西 海燕[1)]
1）Departments of Surgery, Soonchunhyang University Seoul Hospital, Seoul, Korea
2）Departments of Biostatistics, Soonchunhyang University Seoul Hospital, Seoul, Korea
3）Departments of Nutritional Support Team, Soonchunhyang University Seoul Hospital, Seoul, Korea

P-08　敗血症下の筋量・筋力低下は廃用よりも炎症に影響されるーラットを用いた検討ー

○山下 勇人、和田 晃、原田 大輔
大塚製薬工場鳴門研究所臨床栄養研究室

P-09　終末糖化産物受容体阻害アプタマーの敗血症への応用

○古賀 義法[1)]、松井 孝憲[3)]、田中 芳明[2)]、八木 實[1)]、山岸 昌一[3)]
1）久留米大学医学部外科学講座小児外科部門、2）久留米大学医学部医療安全管理部
3）久留米大学医学部糖尿病性血管合併症病態・治療学講座

P-10　VAS アンケートを用いた病的肥満患者に対するスリーブ状胃切除術前後の食欲変化と体重減少効果の検討

○野間 俊樹[1)]、宮崎 安弘[1)]、田中 晃司[1)]、牧野 知紀[1)]、高橋 剛[1)]、黒川 幸典[1)]、山崎 誠[1)]、中島 清一[1)]、森 正樹[2)]、土岐 祐一郎[1)]
1）大阪大学大学院医学系研究科外科学講座消化器外科、2）九州大学大学院消化器・総合外科

P-11　低亜鉛血症に対する経口硫酸亜鉛投与の効果

○片山 寛次[1)]、廣野 靖夫[2)]
1）福井大学医学部がん専門医育成推進講座
2）福井大学医学部附属病院がん診療推進センター

P-12　胃癌患者における末梢血中 CD8T 細胞の多機能性と代謝の解析

○木村 裕司[1,2)]、榮川 伸吾[3)]、藤原 俊義[2)]
1）国立病院機構岩国医療センター外科、2）岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器外科学
3）岡山大学大学院医歯薬学総合研究科免疫学

P-13　抗癌剤治療中の大腸癌肝転移患者における予後と骨格筋量との関連性

○福岡 達成[1)]、永原 央[1)]、澁谷 雅常[1)]、井関 康仁[1)]、松谷 慎治[1)]、王 恩[1)]、佐々木 麻帆[1)]、南原 幹男[1)]、形部 憲[1)]、田村 達郎[1)]、豊川 貴弘[1)]、田中 浩明[1)]、李 栄柱[1)]、六車 一哉[2)]、八代 正和[1)]、前田 清[1)]、大平 雅一[1)]
1）大阪市立大学大学院消化器外科、2）大阪市立総合医療センター

要望演題２　9：30〜10：00

免疫に着目した栄養療法

座長：木下　　学（防衛医科大学校免疫微生物）
コメンテーター：小野　　聡（新久喜総合病院消化器センター）

RL2-1　低糖質高脂肪食の脂質の種類ががんの免疫回避（PD-1）に及ぼす影響

○ Watkins 彩子[1)]、深柄 和彦[1,2,3)]、村越 智[1,3)]、東園 和哉[1,4)]、野口 緑[2)]、安原 洋[1,2)]
1）東京大学大学院医学系研究科侵襲代謝手術医学講座、2）東京大学医学部附属病院手術部
3）東京大学医学部附属病院材料管理部、4）東京大学大学院医学系研究科消化管外科

RL2-2　immunonutrition の高度侵襲後免疫抑制に対する効果

○古川 勝規、鈴木 大亮、吉富 秀幸、高屋敷 吏、久保木 知、高野 重紹、酒井 望、賀川 真吾、野島 広之、三島 敬、中台 英里、大塚 将之
千葉大学大学院臓器制御外科学

RL2-3　IL-15 は、高齢マウス敗血症のＴ細胞疲弊とマクロファージ機能を改善し、長期予後を改善する

○齋藤 雅史[1)]、井上 茂亮[1)]、山田 勇[1)]、安藤 維洋[1)]、山下 公大[2)]、掛地 吉弘[2)]、福本 巧[3)]、小谷 穣治[1)]
1）神戸大学医学部医学研究科外科系講座災害・救急医学先進救命救急医学部門
2）神戸大学医学部医学研究科外科系講座食道胃腸外科学分野
3）神戸大学医学部医学研究科外科系講座肝胆膵外科学分野

モーニングセミナー　10：00〜11：00

MS　重症病態の早期経腸栄養における高たんぱく消化態栄養

巽 博臣
札幌医科大学医学部集中治療部

共催：ネスレ日本株式会社　ネスレヘルスサイエンスカンパニー

特別講演２　11：00〜12：00

座長：木村　　理（山形大学医学部外科学第一講座消化器・乳腺甲状腺・一般外科学分野）

SL-2　iPS 細胞が拓いた医学の展開

青井 貴之
1）神戸大学科学技術イノベーション先端医療学分野
2）神戸大学医学研究科内科系講座 iPS 細胞応用医学分野
3）神戸大学医学部附属病院再生医療臨床応用実現化人材育成センター

ランチョンセミナー2　12:30〜13:30

座長：長谷部正晴（古川橋病院）

LS-2　**〜知っておくと得する　目から鱗の“がん支持療法”〜**
“がん免疫治療”における「腸能力の活用」とは！

太田　哲生
金沢大学消化器・腫瘍・再生外科学

共催：ミヤサリン製薬株式会社

ワークショップ３　13：40〜14：40

人生 100 年時代における高齢者栄養療法

座長：若井　俊文（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器・一般外科学分野（第一外科））
コメンテーター：小池　　薫（京都大学大学院医学研究科初期治療・救急医学分野）

WS3-1　**外科系入院患者における加齢に伴う栄養指標の変化**

○前田 圭介[1,2]、石田 優利亜[2,3]、野々垣 知之[2,4]、木下 功[2,4]、嵐山 裕介[2,5]、井上 寿味子[2,5]、加藤 泰子[2,5]、佐藤 義明[2,5]、柴田 裕紀[2,5]、濱崎 友紀子[2,5]、藤田 翔一[2,5]、森 直治[1,2]
1）愛知医科大学大学院緩和・支持医療学、2）愛知医科大学病院栄養サポートチーム
3）愛知医科大学病院栄養部、4）愛知医科大学病院薬剤部、5）愛知医科大学病院看護部

WS3-2　**ONS 使用患者のアドヒアランス横断研究：医薬品栄養剤と食品栄養剤の比較**

○橋詰 直樹[1]、田中 芳明[1,2]、石井 信二[1]、七種 伸行[1]、升井 大介[1]、八木 実[1]
1）久留米大学外科学講座小児外科部門、2）久留米大学病院医療安全管理部

WS3-3　**高齢者食道癌術後の骨格筋減少が再発・予後に与える影響について**

○高橋 慶太、上月 亮太郎、問端 輔、岡村 明彦、今村 裕、峯 真司、渡邊 雅之
がん研有明病院

WS3-4　**高齢者食道癌患者に対する、周術期多職種チーム介入の効果**

○遠藤 史隆[1]、秋山 有史[1]、二階 春香[1]、馬場 誠朗[1]、木村 聡元[1]、高原 武志[1]、岩谷 岳[1]、新田 浩幸[1]、大塚 幸喜[1]、肥田 圭介[2]、佐々木 章[1]
1）岩手医科大学医学部外科学講座、2）岩手医科大学医学部医療安全学講座

WS3-5　**高齢食道癌患者における周術期成績**

○田村 達郎[1,2]、南原 幹男[1]、形部 憲[1]、櫻井 克宣[2]、藤原 有史[1]、豊川 貴弘[1]、久保 尚士[2]、田中 浩明[1]、李 栄柱[1]、六車 一哉[1]、八代 正和[1]、大平 雅一[1]
1）大阪市立大学大学院消化器外科、2）大阪市立総合医療センター消化器外科

WS3-6　**高齢者大腸癌患者における骨格筋量が術後合併症に及ぼす影響**

○佐々木 麻帆、福岡 達成、永原 央、澁谷 雅常、井関 康仁、松谷 慎治、王 恩、大平 雅一
大阪市立大学大学院消化器外科

シンポジウム２　14：50〜16：35

ICU ― AW の予防と対策（早期リハと栄養の観点から）

座長：井上　茂亮（神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野先進救命救急医学部門）
コメンテーター：福島　亮治（帝京大学医学部外科学講座）

S2-1　骨格筋指数を用いた ICU-AW の早期予測に関する後ろ向き研究

○水戸部 優太[1)]、小山 諭[2)]、内山 美枝子[2)]、大橋 和貴[2)]、山田 悦子[2)]、
ハンサニ アベイウィックレマ[2)]、坂井 さゆり[2)]、菊池 裕子[2)]、森下 慎一郎[3)]
1）帝京大学医療技術学部看護学科、2）新潟大学大学院保健学研究科
3）新潟医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法学科

S2-2　筋合成の生理から考える ICU-AW 対策

○中村 謙介
日立総合病院救急集中治療科

S2-3　周術期管理の中で管理栄養士が病棟常駐する意義

○田部 大樹[1)]、内山 里美[1)]、宮島 功[1)]、田中 健太郎[2)]、塚田 暁[3)]、近森 正幸[4)]
1）社会医療法人近森会近森病院栄養サポートセンター
2）社会医療法人近森会近森病院リハビリテーション部、3）社会医療法人近森会近森病院外科
4）社会医療法人近森会近森病院理事長

S2-4　ICU-AW の予防をめざす早期からの蛋白栄養と理学療法

○大島 拓[1)]、佐藤 由美[2)]、春山 美咲子[3)]、今井 正太郎[4)]、鶴岡 裕太[2)]、菅野 はるな[3)]、
佐藤 菜緒[3)]、古川 誠一郎[4)]、竹内 純子[3)]、織田 成人[1)]
1）千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学、2）千葉大学医学部附属病院臨床栄養部
3）千葉大学医学部附属病院 ICU/CCU 病棟、4）千葉大学医学部附属病院理学療法部

S2-5　Toll like receptor 4 経路は骨格筋新生および骨格筋タンパク質融解の両方を仲介する

○大野 雄康、井上 茂亮、斉藤 雅史、藤浪 好寿、小谷 穣治
神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野

閉会式　16：35

要望演題3 9：30〜10：10

小児外科領域の栄養療法の問題と対策

座長：尾花　和子（埼玉医科大学小児外科）
尾藤　祐子（神戸大学大学院医学研究科外科学講座小児外科学分野）

RL3-1　小児周術期カルニチン動態の検討

○千葉 正博、杉山 彰英、中山 智理、入江 理絵、大澤 俊亮、川野 晋也、渡井 有
昭和大学医学部外科学講座小児外科学部門

RL3-2　短腸症候群モデルラットを用いたGLP-2のIFALDに対する予防効果の検討

○矢野 圭輔、加治 建、大西 峻、町頭 成郎、村上 雅一、馬場 徳朗、春松 敏夫、山田 耕嗣、桝屋 隆太、中目 和彦、向井 基、家入 里志
鹿児島大学病院小児外科

RL3-3　在宅栄養へ移行した腸管不全児の管理から感じたこと－多職種チーム支援の必要性について

○武藤 充[1,2,3,8]、杉田 光士郎[1,2,4]、馬場 徳朗[1,3,4]、松久保 眞[1,4]、野口 啓幸[1,4]、佐々木 理恵[1,5]、久保 朋美[1,5]、久保 美佐子[1,6]、鈴木 恵美子[1,6]、加治佐 めぐみ[1,7]、大橋 宏史[1,2]、Paul Wales[8]、茨 聡[1,2]
1）鹿児島市立病院腸管リハビリテーションサポートチーム（WISH）
2）鹿児島市立病院総合周産期母子医療センター新生児内科
3）鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野、4）鹿児島市立病院小児外科
5）鹿児島市立病院医療連携室、6）鹿児島市立病院栄養管理部
7）鹿児島市立病院メンタル外来科
8）Group for Improvement of Intestinal Function and Treatment（GIFT）、SickKids, Canada

RL3-4　Total colonic aganglionosis患者に対する中長期予後からみた栄養管理

○田附 裕子、上野 豪久、阪 龍太、野村 元成、和佐 勝史、奥山 宏臣
大阪大学大学院医学系研究科小児成育外科

一般演題4 10：30〜11：30

異栄養・サルコペニア

座長：吉川　貴己（国立がん研究センター中央病院胃外科）

04-1　Body compositionは卵巣がん患者の予後に影響しない

○中山 真美[1]、中山 健太郎[2]、京 悟[2]
1）島根県立大学看護栄養学部、2）島根大学医学部産婦人科

04-2　膵頭十二指腸切除術後の感染性合併症に対する体組成の影響と immunonutrition の有用性

○文 陽起、古川 勝規、鈴木 大亮、青木 優、吉富 秀幸、高屋敷 吏、久保木 知、高野 重紹、酒井 望、賀川 真吾、野島 広之、三島 敬、中台 英里、大塚 将之
千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学

04-3　第三相試験臨床試験の登録症例での腹腔鏡下幽門側胃切除と開腹幽門側胃切除の術後体組成変化の比較

○青山 徹[1,2]、林 勉[1,2]、佐藤 勉[1,2]、山田 貴允[1,2]、長 晴彦[2]、尾形 高士[2]、吉川 貴己[2]
1）横浜市立大学外科治療学、2）神奈川県立がんセンター消化器外科

04-4　膵頭十二指腸切除術後合併症における EWGSOP の定義に基づいたサルコペニアの影響の検討

○青木 優、古川 勝規、鈴木 大亮、文 陽起、吉富 秀幸、高屋敷 吏、久保木 知、高野 重紹、酒井 望、賀川 真吾、野島 広之、三島 敬、中台 英里、大塚 将之
千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学

04-5　当院の膵癌患者における膵頭十二指腸切除の治療成績と術前筋肉量に関する検討

○桂 宜輝、武田 裕、大村 仁昭、阪本 卓也、河合 賢二、村上 剛平、内藤 敦、賀川 義規、益澤 徹、竹野 淳、村田 幸平
関西労災病院外科

04-6　頭頸部癌患者の治療や合併症に対するサルコペニアの影響ついての検討

○北野 睦三[1]、武内 海歌[2,3]、藤原 良平[1]、佐藤 満雄[1]、速水 康介[1]、北村 亜紀子[4]、鞍田 三貴[2]、土井 勝美[1]
1）近畿大学医学部耳鼻咽喉科、2）武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科
3）現 名古屋女子大学家政学部食物栄養学科、4）近畿大学医学部附属病院看護部

メディカルスタッフセッション２　11：40〜12：00

症例検討

座長：増本　幸二（筑波大学医学医療系小児外科）

MS2-1　経過に合わせた介入目標により適切な栄養管理を行なえた小児症例

○吉田 都[1)]、内田 洋一朗[2,10)]、富 謙伸[1)]、本田 憲胤[1)]、猪崎 愛[1,10)]、松岡 森[1,10)]、御石 絢子[3,10)]、山田 信子[3,10)]、井下 春美[4,10)]、北出 順子[4,10)]、宮森 理英子[4,10)]、松本 忍[4,10)]、垣内 真子[5,10)]、山崎 みどり[5,10)]、宮内 由利子[6,10)]、阿部 恵[7,10)]、本庶 祥子[7,10)]、熊倉 啓[8)]、佐藤 正人[9,10)]

1）（公財）田附興風会医学研究所北野病院リハビリテーション科
2）（公財）田附興風会医学研究所北野病院消化器外科
3）（公財）田附興風会医学研究所北野病院栄養部
4）（公財）田附興風会医学研究所北野病院看護部
5）（公財）田附興風会医学研究所北野病院臨床検査部
6）（公財）田附興風会医学研究所北野病院薬剤部
7）（公財）田附興風会医学研究所北野病院糖尿病内分泌内科
8）（公財）田附興風会医学研究所北野病院小児科
9）（公財）田附興風会医学研究所北野病院小児外科
10）（公財）田附興風会医学研究所北野病院栄養サポートチーム

MS2-2　術後口腔がん患者に対する運動療法と栄養管理に関する症例検討

○田中 孝平[1)]、峠田 彩乃[1)]、山田 知輝[2)]、柏木 宏彦[1)]

1）大阪警察病院リハビリテーション技術科、2）大阪警察病院 ER・救命救急科

ランチョンセミナー3　12：30〜13：30

座長：土岐祐一郎（大阪大学医学部医学系研究科外科学講座消化器外科学）

LS-3　ICU-AW と機能予後：早期からの確実な血糖管理の重要性

井上 茂亮

神戸大学大学院医学研究科外科学講座災害・救急医学分野先進救急医学部門

共催：アボット ジャパン株式会社

ワークショップ 2-2　13：40〜14：40

周術期における栄養療法とその評価②

座長：土岐　祐一郎（大阪大学大学院医学系研究科消化器外科）

コメンテーター：祖父江　和哉（名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野）

WS2-2-1　当院の膵頭十二指腸切除術術後の栄養管理とアウトカム

○田部 大樹[1)]、内山 里美[1)]、宮島 功[1)]、田中 健太郎[2)]、塚田 暁[3)]、近森 正幸[4)]

1）社会医療法人近森会近森病院栄養サポートセンター
2）社会医療法人近森会近森病院リハビリテーション部
3）社会医療法人近森会近森病院外科、4）社会医療法人近森会近森病院理事長

WS2-2-2 消化器癌患者の安静時エネルギー消費量の予測式の作成

○守川 恵助[1)]、田平 一行[2)]、春木 祐司[3)]、正見 勇太[3)]、中橋 央棋[3)]、武村 裕之[1)]、稲葉 匠吾[1)]、上田 真也[1)]、楠木 晴香[1)]、橋爪 裕[1)]、今岡 泰憲[1)]、廣瀬 桃子[1)]、山口 みさき[1)]、松井 俊樹[3)]、下村 誠[3)]
1）松阪市民病院リハビリテーション室
2）畿央大学健康科学部
3）松阪市民病院外科

WS2-2-3 消化器癌手術症例に対する‘術前栄養リハビリ強化プログラム’導入の取り組みと短期成績に関する検討

○児山 香[1)]、柴田 近[1)]、小川 仁[1)]、中野 徹[1)]、山本 久仁治[2)]、長尾 宗紀[1)]、安本 明弘[1)]、高見 一弘[2)]、武山 大輔[1)]、佐瀬 友彦[1)]、木村 俊一[1)]、澤田 健太郎[1)]、早坂 朋恵[3)]、片寄 友[2)]
1）東北医科薬科大学消化器外科、2）東北医科薬科大学肝胆膵外科
3）東北医科薬科大学病院管理栄養部

WS2-2-4 膵頭十二指腸切除術における術前免疫栄養療法の有用性 ー 特にサルコペニア患者において免疫栄養療法は有用である ー

○鈴木 大亮、古川 勝規、吉富 秀幸、高屋敷 吏、久保木 知、大塚 将之
千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科

WS2-2-5 ERAS プログラムを適用した膵頭十二指腸切除術症例における周術期及び在宅栄養評価

○眞次 康弘[1,2)]、伊藤 圭子[1)]、延原 浩[3)]
1）県立広島病院栄養管理科、2）県立広島病院消化器・乳腺・移植外科、3）県立広島病院歯科

WS2-2-6 肝切除周術期の栄養管理における大建中湯の有用性

○宗景 匡哉、北川 博之、津田 祥、宗景 絵里、上村 直、並川 努、花﨑 和弘
高知大学医学部外科学講座外科

一般演題 5　14：50～15：30

がん・腫瘍①

座長：藤原　義之（鳥取大学医学部病態制御外科）

O5-1　胆管癌に対する術前治療が栄養状態・周術期合併症に及ぼす影響についての検討

○和田 浩志、高橋 秀典、藤井 渉、飛鳥井 慶、長谷川 慎一郎、山田 大作、新野 直樹、牛込 創、柳本 喜智、高橋 佑典、杉村 啓二郎、山本 和義、西村 潤一、安井 昌義、大森 健、宮田 博志、大植 雅之、左近 賢人、矢野 雅彦
大阪国際がんセンター消化器外科

05-2　当院における早期胃癌に対する腹腔鏡下噴門側胃切除術後の食道残胃吻合・噴門形成の治療成績の検討

○安福 至、山口 和也、棚橋 利行、岩田 至紀、今井 健晴、松井 聡、今井 寿、田中 善宏、松橋 延壽、高橋 孝夫、吉田 和弘
岐阜大学腫瘍外科

05-3　幽門側胃切除術後における体重減少率の検討　- 術式および再建法による比較 -

○広本 昌裕、大塚 耕司、山崎 公靖、五藤 哲、澤谷 鉄央、有吉 朋丈、伊達 博三、山下 剛史、茂木 健太郎、加藤 礼、斎藤 祥、藤政 浩一郎、青木 武士、村上 雅彦
昭和大学医学部外科学講座消化器・一般外科部門

05-4　E-PASS スコアによる膵癌術後患者の予後予測

○森本 昌樹、本城　総一郎、柳生　拓輝、内仲　英、花木　武彦、渡邊　淨司、徳安　成郎、坂本 照尚、藤原　義之
鳥取大学医学部病態制御外科学

一般演題 6　15：30〜16：30

がん・腫瘍②

座長：桂　　長門（藤田医科大学医学部外科・緩和医療学講座）

06-1　がん患者における代謝動態に基づいた予後予測因子の検討

○村井 美代[1)]、東口 髙志[1)]、二村 昭彦[1)]、都築 則正[1)]、桂 長門[1)]、大原 寛之[1)]、川崎 俊[1)]、山下 通教[1)]、井谷 功典[2)]
1）藤田医科大学医学部外科・緩和医療学講座、2）藤田医科大学七栗記念病院

06-2　膵癌術前化学放射線治療における炎症栄養学的指標の臨床的意義の検討

○秋田 裕史[1)]、東口 公哉[1)]、江口 英利[1)]、岩上 佳史[1)]、浅岡 忠史[1)]、野田 剛広[1)]、後藤 邦仁[1)]、小林 省吾[1)]、森 正樹[2)]、土岐 祐一郎[1)]
1）大阪大学医学部消化器外科、2）九州大学医学部消化器・総合外科

06-3　術前化学放射線療法（NACRT）を施行した膵体尾部癌症例における炎症・栄養指標の変化と予後の関連

○村上 弘大、高橋 秀典、和田 浩志、山田 大作、長谷川 慎一郎、飛鳥井 慶、大植 雅之、左近 賢人、矢野 雅彦
大阪国際がんセンター外科

06-4　胃癌術後 S-1 補助化学療法の忍容性を予測する周術期因子の検討

○三輪 高嗣、神田 光郎、小林 大介、田中 千恵、園原 史訓、高見 秀樹、服部 憲史、林 真路、山田 豪、中山 吾郎、小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘
名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学

06-5　食道癌手術における周術期サポートの検討 - e-sheet の導入 -

○原田 宏輝[1)]、牛久 秀樹[1)]、菊池 奈穂子[2)]、細田 桂[1)]、鷲尾 真理愛[1)]、櫻谷 美貴子[1)]、新原 正大[1)]、森谷 宏光[3)]、山下 継史[1,4)]、比企 直樹[1)]

1）北里大学医学部上部消化管外科学、2）北里大学病院栄養部、3）国立病院機構相模原病院外科
4）北里大学医学部新世紀医療開発センター先進外科腫瘍学

06-6　胃癌患者の体組成因子と術前化学療法における有害事象発現との関連

○橋本 直佳[1)]、黒川 幸典[1)]、宮崎 安弘[1)]、高橋 剛[1)]、田中 晃司[1)]、牧野 知紀[1)]、山崎 誠[1)]、中島 清一[1)]、森 正樹[2)]、土岐 祐一郎[1)]

1）大阪大学医学部消化器外科、2）九州大学大学院消化器・総合外科

一般演題7 9：30〜10：10

基礎研究・臨床研究

座長：眞次　康弘（県立広島病院栄養管理科 / 消化器・乳腺・移植外科）

07-1　ヒト肝星細胞株のマトリックス産生に対するω3系脂肪酸製剤の影響の検討

○渡部 亮[1)]、森井 真也子[1)]、蛇口 琢[1)]、山形 健基[1)]、林 海斗[1)]、中西 広樹[2)]、佐々木 雄彦[3)]、吉野 裕顕[1)]
1）秋田大学医学部小児外科学講座、2）秋田大学生体情報センター
3）東京医科歯科大学難治疾患研究所病態生理化学分野

07-2　大腸癌術後の麻痺性イレウスに対する周術期口腔ケアの予防効果

○延原 浩[1)]、眞次 康弘[2,3)]、伊藤 圭子[2)]、池田 聡[3)]
1）県立広島病院歯科・口腔外科、2）県立広島病院栄養管理科
3）県立広島病院消化器・乳腺・移植外科

07-3　食道癌手術患者における術前栄養状態から見た術後合併症予測

○斎藤 祥、大塚 耕司、藤政 浩一郎、広本 昌裕、加藤 礼、茂木 健太郎、山下 剛史、伊達 博三、有吉 朋丈、五藤 哲、山崎 公靖、青木 武士、村上 雅彦
昭和大学消化器・一般外科

07-4　周術期管理センターにおいて全ての全身麻酔症例の口腔評価を行うことで得られた事象　〜第二報〜

○池田 哲也[1)]、森山 久美[2)]、萬 知子[2)]、加賀 あかり[1)]、齋藤 英昭[3)]、松田 剛明[4)]、大久保 正彦[1)]、齋藤 康一郎[1)]
1）杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室・顎口腔外科、2）杏林大学医学部麻酔科学教室
3）杏林大学医学部医療管理学、4）杏林大学医学部救急医学教室

アミノ酸学会ジョイントシンポジウム 10：20〜11：20

座長：古屋　茂樹（九州大学大学院農学研究院システム生物工学講座）
深柄　和彦（東京大学医学部附属病院手術部）

AS-1　集中治療患者における急性期のたんぱく質投与

○矢田部 智昭
高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座

AS-2　骨格筋萎縮における遺伝子発現制御

○亀井 康富
京都府立大学大学院生命環境科学研究科

AS-3　**アミノ酸による骨格筋萎縮抑制**

○長澤 孝志
岩手大学農学部応用生物化学科

要望演題４　11：20〜12：10

重症病態における栄養療法

座長：志賀　英敏（帝京大学ちば総合医療センター救急集中治療センター）
コメンテーター：佐藤　　弘（埼玉医科大学国際医療センター消化器外科）

RL4-1　**消化器外科領域の周術期重症病態における早期 PN**

○眞田 雄市、吉村 寛志、下川 敏弘
社会医療法人喜悦会那珂川病院外科

RL4-2　**重症急性膵炎に対する発症早期の栄養投与量・蛋白投与量に関する検討**

○巽 博臣[1,2]、赤塚 正幸[1]、数馬 聡[1]、片山 洋一[1]、後藤 祐也[1]、鈴木 信太郎[1]、菊池 謙一郎[1]、相坂 和貴子[1]、信岡 隆幸[2]、升田 好樹[1]
1）札幌医科大学医学部集中治療医学、2）札幌医科大学医学部消化器・総合、乳腺・内分泌外科

RL4-3　**長期食道破裂後縦隔膿瘍形成症例への栄養学観点からみた手術例**

○田中 善宏、坂野 慎哉、末次 智成、今井 健晴、松橋 延壽、高橋 孝夫、山口 和也、吉田 和弘
岐阜大学腫瘍外科

RL4-4　**目標栄養投与量を決めた群では栄養療法はより適切である**

○東別府 直紀[1]、ハイランド ダーレン[2]
1）神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科 /NST
2）キングストン総合病院臨床研究ユニット

RL4-5　**心臓血管外科術後のペプタメン AF の投与方法の検討**

○小宮 洋平太[1,2]、伊藤 淳[1]、盛岡 万里子[2]、櫻井 敬子[2]
1）仙台厚生病院集中治療センター、2）仙台厚生病院 NST

一般演題８　13：40〜14：30

栄養マーカー

座長：中山　真美（島根県立大学看護栄養学部健康栄養学科）

O8-1　**大腸癌患者における術後合併予測因子に Plealbumin は有用か**

○稲葉 匠吾[1]、北山 可奈[1]、守川 恵助[1]、今岡 泰憲[1]、武村 裕之[1]、上田 真也[1]、楠木 晴香[1]、橋爪 裕[1]、廣瀬 桃子[1]、天白 陽介[1]、鈴木 優太[1]、山口 みさき[1]、松井 俊樹[2]、春木 祐司[2]、正見 勇太[2]、中橋 央棋[2]、下村 誠[2]
1）松阪市民病院リハビリテーション室、2）松阪市民病院外科

08-2　消化器癌患者における術前栄養・予後指標としての Phase Angle の臨床的実用性の検討

○山田 苑子[1,2]、大岩 優[1]、齋藤 裕[1,3]、青谷 望美[1,2]、加木屋 奈津美[1]、谷村 真優[1]、菊井 聡子[2]、鈴木 佳子[1,2]、松村 晃子[2]、柏原 秀也[2,3]、島田 光生[3]、濵田 康弘[1,2]
1）徳島大学大学院医歯薬学研究部疾患治療栄養学分野、2）徳島大学病院栄養部
3）徳島大学病院消化器移植外科

08-3　膵癌切除症例における Naples Prognostic Score の臨床的意義

○中川 暢彦、山田 豪、園原 史訓、高見 秀樹、林 真路、服部 憲史、神田 光郎、小林 大介、田中 千恵、中山 吾郎、小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘
名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学

08-4　胃癌における術前 prognostic nutrition index の意義

○三輪 高嗣、神田 光郎、小林 大介、田中 千恵、園原 史訓、高見 秀樹、服部 憲史、林 真路、山田 豪、中山 吾郎、小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘
名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学

08-5　胃癌外科治療における術前コリンエステラーゼ値の有用性について

○廣野 靖夫[1,2]、片山 寛次[2]、成瀬 貴之[1]、片山 外大[1]、呉林 秀崇[1]、横井 繁周[1]、玉木 雅人[1]、森川 充洋[1]、小練 研司[1]、村上 真[1]、五井 孝憲[1]
1）福井大学医学部第一外科、2）福井大学医学部附属病院がん診療推進センター

一般演題９　14：50～15：40

消化器

座長：大平　雅一（大阪市立大学大学院消化器外科）

09-1　膵頭十二指腸切除術後脂肪肝の検討

○三島 敬、古川 勝規、吉富 秀幸、高屋敷 吏、久保木 知、高野 重紹、鈴木 大亮、酒井 望、賀川 真吾、野島 広之、中台 英里、大塚 将之
千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学

09-2　胸部食道癌手術における術後体重減少に関する検討

○久保 祐人、宮田 博志、杉村 啓二郎、新野 直樹、柳本 喜智、山本 和義、大森 健、大植 雅之、矢野 雅彦
大阪国際がんセンター

09-3　Delta 吻合が困難な症例に対する安全な B-I 再建 -Overlap 法 -

○新野 直樹、大森 健、山本 和義、青山 佳正、飛鳥井 慶、牛込 創、高橋 佑典、長谷川 慎一郎、山田 大作、杉村 啓二郎、西村 潤一、和田 浩志、高橋 秀典、安井 昌義、宮田 博志、大植 雅之、矢野 雅彦
大阪国際がんセンター消化器外科

09-4　胸部食道癌根治術後の再建経路の比較

○石田 智[1)]、山崎 誠[1)]、牧野 知紀[1)]、田中 晃司[1)]、宮崎 安弘[1)]、高橋 剛[1)]、黒川 幸典[1)]、中島 清一[1)]、森 正樹[2)]、土岐 祐一郎[1)]
1）大阪大学大学院医学系研究科外科学講座消化器外科学、2）九州大学消化器総合外科

09-5　腸瘻排液の自動持続注入システムを工夫し奏功した高位空腸瘻の１例

○千葉 史子、新開 統子、根本 悠里、川見 明央、牛山 綾、白根 和樹、田中 保成、相吉 翼、佐々木 理人、小野 健太郎、五藤 周、瓜田 泰久、高安 肇、増本 幸二
筑波大学医学医療系小児外科

一般演題 10　15：50〜16：30

リハビリテーション・運動・肥満

座長：山田　知輝（大阪警察病院 ER・救命救急科）

010-1　L- カルニチン単独・BCAA 持続単回 / 併用投与後の insulinotropic action と運動負荷後の骨格筋保護に対する効果

○櫻井 洋一[1)]、難波 秀行[2)]、王堂 哲[3)]
1）千葉県済生会習志野病院外科、2）日本大学理工学部体育研究室、3）ロンザジャパン

010-2　腹腔鏡下切除術を施行した下部消化器癌患者の術後在院日数に影響を及ぼす因子の検討

○峠田 彩乃[1)]、田中 孝平[1)]、山田 知輝[2)]、柏木 宏彦[1)]
1）大阪警察病院リハビリテーション技術科、2）大阪警察病院 ER・救命救急科

010-3　浮腫が下腿周囲長増加に及ぼす影響

○石田 優利亜[1)]、前田 圭介[2)]、野々垣 知行[3)]、木下 功[3)]、嵐山 裕介[4)]、井上 寿味子[4)]、加藤 泰子[4)]、佐藤 義明[4)]、柴田 裕紀[4)]、濱崎 友紀子[4)]、藤田 翔一[4)]、松原 奈緒[4)]、森 直治[2)]
1）愛知医科大学病院栄養部、2）愛知医科大学病院緩和ケアセンター
3）愛知医科大学病院薬剤部、4）愛知医科大学病院看護部

010-4　肥満手術の安全な導入

○田中 達也、小川 了、早川 俊輔、藤幡 士郎、中屋 誠一、大久保 友貴、佐川 弘之、松尾 洋一、瀧口 修司
名古屋市立大学消化器外科